

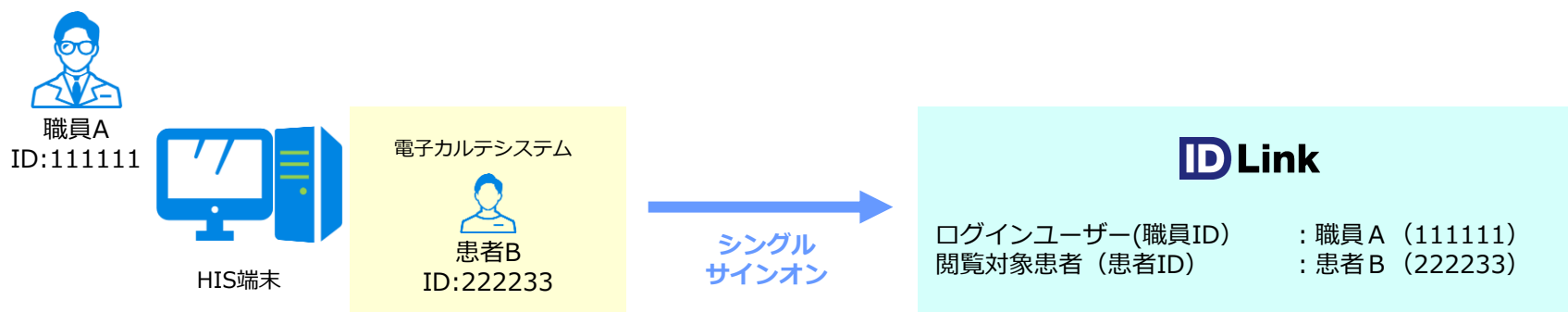


HIS端末連動について

株式会社エスイーシー
ID-Linkサポートセンター
第9版 2023/5/10

HIS端末連動とは

院内でご利用いただいているHIS端末（電子カルテシステム）から、該当患者のID-Link画面をクリックで起動するシングルサインオン（SSO）という仕組みです。



本紙記載項目

1 モジュールの設定

HIS端末からID-Linkを起動するために必要な「WebLauncher実行モジュール」を設定いただきます。

2 起動方法の確認

設定した「WebLauncher実行モジュール」を用いて各種起動方法が正常に行われることを確認します。

3 電子カルテシステムからの起動設定

設定したモジュールを用いて実際に電子カルテシステムから起動するための設定をしていただきます。

動作確認環境

事前準備

■ 施設IDの通知

SECより施設ごとに発行し、通知いたします。

■ 職員ID、患者IDの登録

動作確認用の「職員」と「患者」の登録が必要です。

SECにて登録いたしますので、職員、患者それぞれご希望のIDをお知らせください。

■ 参照確認

以下のURLよりホームページが参照できることをご確認ください。

Proxy経由の場合：<http://www.mykarte.com/mykarte/>

※事前に、WebブラウザへのProxyを設定する必要があります。

設定方法は以下URLを参照し、設定後にホームページの参照が可能か確認してください。

<https://www.mykarte.org/idlink/doc/proxy/>

TLSクライアント証明書利用の場合：<https://www.mykarte.com/mykarte/>

※ご利用の地域によってはドメイン名が異なる場合があります。

ドメイン名が異なる場合については、別途SECより通知いたします。

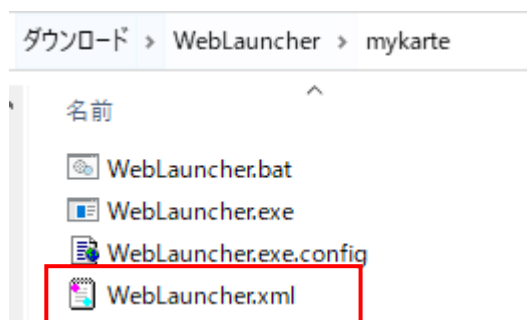


1 モジュールの設定

以下のURLから、WebLauncher実行モジュールをダウンロードしてください。

<https://www.mykarte.org/download/common/vc/WebLauncher.zip>

ダウンロードしたWebLauncher実行モジュールを解凍後、フォルダ内にある「WebLauncher.xml」をメモ帳で開いてください。



1 モジュールの設定

WebLauncher.xml内の各種項目を環境に合わせて変更してください。

次ページより、項目ごとに設定方法を記載いたします。

WebLauncher.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift-JIS" standalone="no"?>
```

```
<Config>
```

```
<!-- 起動ブラウザ設定 -->
```

```
<TheBrowserOfOrdinaryUse>
```

```
<!-- ①起動するブラウザの番号を下記から選択して設定して下さい。 -->
```

```
<WebBrowserNo>1</WebBrowserNo>
```

1.1

```
<!-- ☆ファイルパスは、適宜環境に合わせて設定して下さい。 -->
```

```
<WebBrowser1>C:¥¥Program Files¥¥Internet Explorer¥¥iexplore.exe</WebBrowser1>
```

```
<Webbrowser2>C:¥¥Program Files¥¥Mozilla Firefox¥¥firefox.exe</Webbrowser2>
```

```
<Webbrowser3>C:¥¥Program Files¥¥Mozilla Firefox¥¥FirefoxPortable.exe</Webbrowser3>
```

```
<Webbrowser4>microsoft-edge</Webbrowser4>
```

```
<Webbrowser5></Webbrowser5>
```

1.2

```
</TheBrowserOfOrdinaryUse>
```

```
<!-- 起動URL情報 -->
```

```
<CommandLineDefinition>
```

```
<!-- ②施設ID -->
```

```
<facilityId>xxx</facilityId>
```

2.1

```
<!-- ③接続方式 OD-VPN : "0" TLS接続 : "1" -->
```

```
<SecureSocketLayer>0</SecureSocketLayer>
```

2.2

```
<!-- ④システム情報 0:NEC MegaOakシリーズ 1:CSI MegaOak-MI・RA・Isシリーズ 2:Other systems -->
```

```
<Package>0</Package>
```

2.3

```
<!-- ⑤接続先 -->
```

```
<Domain>www.mykarte.com</Domain>
```

2.4

```
<!-- ⑥CustomURL(optional) -->
```

```
<CustomUrl1>http://www.mykarte.com/mykarte/facesheet/viewer/faces/FaceSheetViewer.jsf</CustomUrl1>
```

```
<CustomUrl2></CustomUrl2>
```

```
<CustomUrl3></CustomUrl3>
```

3.1

```
</CommandLineDefinition>
```

```
</Config>
```

1 モジュールの設定

1. 起動ブラウザ設定

```
<!-- 起動ブラウザ設定 -->  
<TheBrowserOfOrdinaryUse>
```

```
<!-- ①起動するブラウザの番号を下記から選択して設定して下さい。 -->  
<WebBrowserNo>1</WebBrowserNo>
```

1.1

```
<!-- ☆ファイルパスは、適宜環境に合わせて設定して下さい。 -->  
<WebBrowser1>C:¥¥Program Files¥¥Internet Explorer¥¥iexplore.exe</WebBrowser1>  
<Webbrowser2>C:¥¥Program Files¥¥Mozilla Firefox¥¥firefox.exe</Webbrowser2>  
<Webbrowser3>C:¥¥Program Files¥¥Mozilla Firefox¥¥FirefoxPortable.exe</Webbrowser3>  
<Webbrowser4>Microsoft-edge</Webbrowser4>  
<Webbrowser5></Webbrowser5>
```

1.2

```
</TheBrowserOfOrdinaryUse>
```

1.1 起動するブラウザを選択します。 **1.2** より、<WebBrowser△>の該当する“△”の数字を設定してください。

例) Firefoxの場合

```
<WebBrowserNo>2</WebBrowserNo>
```

1.2 起動するブラウザのファイルパスを環境に合わせて設定してください。
Microsoft Edgeを起動する場合、“Microsoft-edge”を設定してください。

【注意】

ファイルの区切り文字は、必ず “¥¥” と記載してください。

例)

```
<WebBrowser1>C:¥¥Program Files¥¥Internet Explorer¥¥iexplore.exe</WebBrowser1>
```

1 モジュールの設定

2. 起動URL情報 (1/2)

<!-- 起動URL情報 -->

<CommandLineDefinition>

<!-- ②施設ID -->

<facilityId>xxx</facilityId>

2.1

<!-- ③接続方式 OD-VPN : "0" TLS接続 : "1" -->

<SecureSocketLayer>0</SecureSocketLayer>

2.2

<!-- ④システム情報 0:NEC MegaOakシリーズ 1:CSI MegaOak-MI・RA・Isシリーズ 2:Other systems -->

<Package>0</Package>

<!-- ⑤接続先 -->

<Domain>www.mykarte.com</Domain>

...

2.1 事前準備でSECより通知した施設IDを設定してください。

例) 施設IDが "12345" の場合

<facilityId>12345</facilityId>

2.2 自施設のID-Linkを利用する際の接続方式に合わせて設定してください。

例) Proxy経由で接続している場合

<SecureSocketLayer>0</SecureSocketLayer>

例) TLSクライアント証明書を利用して接続している場合

<SecureSocketLayer>1</SecureSocketLayer>

1 モジュールの設定

2. 起動URL情報 (2/2)

```
<!-- 起動URL情報 -->
<CommandLineDefinition>
```

```
<!-- ②施設ID -->
<facilityId>xxx</facilityId>
```

```
<!-- ③接続方式 OD-VPN : "0" TLS接続 : "1" -->
<SecureSocketLayer>0</SecureSocketLayer>
```

```
<!-- ④システム情報 0:NEC MegaOakシリーズ 1:CSI MegaOak-MI・RA・Isシリーズ 2:Other systems -->
<Package>0</Package>
```

2.3

```
<!-- ⑤接続先 -->
<Domain>www.mykarte.com</Domain>
```

2.4

...

2.3 対象施設のシステム情報を設定してください。

例) N E C 製 MegaOakシリーズから連動起動する場合
<Package>0</Package>

例) C S I 製 MegaOak-MI・RA・Isシリーズから連動起動する場合
<Package>1</Package>

例) その他の製品から連動起動する場合
<Package>2</Package>

2.4 事前準備で参照確認した際のドメイン名を設定してください。

例) 起動URLが <http://mykarte.test-net.org/mykarte/> の場合。
<Domain>mykarte.test-net.org</Domain>

1 モジュールの設定

3. 外部リンク起動

```
<!-- @CustomURL(optional) -->  
<CustomUrl1>http://www.mykarte.com/mykarte/facesheet/viewer/faces/FaceSheetViewer.jsf</CustomUrl1>  
<CustomUrl2></CustomUrl2>  
<CustomUrl3></CustomUrl3>
```

3.1

- 3.1** 本設定はオプション項目です。フェイスシートの画面ヘシングルサインオンしたい場合は **2.2** で選択した接続方式に従い、以下のどちらかの設定を記載してください。

例) Proxy経由の場合

<CustomUrl1><http://www.mykarte.com/mykarte/facesheet/viewer/faces/FaceSheetViewer.jsf></CustomUrl1>

例) TLSクライアント証明書利用の場合

<CustomUrl2><https://www.mykarte.com/mykarte/facesheet/viewer/faces/FaceSheetViewer.jsf></CustomUrl2>

2 起動方法の確認

コマンドプロンプトを起動後、カレントディレクトリを「WebLauncher.exe」が格納されているディレクトリに移動し、起動方法に応じたコマンドを実行することで正常にID-Linkの画面が開くことを確認してください。

起動方法は以下の3パターンです。

1. 連携患者一覧画面の起動
2. 患者カレンダー画面の起動
3. フェイスシート（オプション機能）の起動

次ページよりそれぞれの起動コマンドと起動時画面の確認を行ってください。

WebLauncher_XXXXX_YYYYY_Z

※_：半角スペース

設定名	説明
WebLauncher	実行EXE
XXXXX	起動時のログインユーザーとなる職員の職員IDとなります。 SECにて作成・通知した職員IDを設定してください。
YYYYY	参照したい患者の患者IDを設定します。 SECにて作成・通知した患者IDを設定してください。
Z	フェイスシートを起動する場合に使用します。 <CustomUrlO>URL<CustomUrlO> 起動URLが設定されている"O"の文字列

2 起動方法の確認

1. 連携患者一覧画面の起動（WebLauncher XXXXX）

職員ID(XXXXX)のみ指定し、コマンドを実行することで、指定した職員の“連携患者一覧画面”が連動起動により表示されます。

職員A 職員ID	患者B 患者ID	フェイスシート起動URL選択 <CustomUrlO>
111111	-	-

起動コマンド

WebLauncher_111111

※_：半角スペース

起動画面

プロフィールよりログインユーザーの職員IDの登録を確認できます。

2 起動方法の確認

2. 患者カレンダー画面の起動 (WebLauncher XXXXX YYYYY)

職員ID(XXXXX)に加え、患者ID(YYYYY)を指定しコマンドを実行することで、指定した患者の“患者カレンダー画面”が連動起動により表示されます。

職員A 職員ID	患者B 患者ID	フェイスシート起動URL選択 <CustomUrlO>
111111	222233	-

起動コマンド

WebLauncher_111111_222233

※_ : 半角スペース

起動画面

2 起動方法の確認

3. フェイスシートの起動 (WebLauncher XXXXX YYYYY Z)



フェイスシートはオプション機能です。
お客様が希望された場合のみ、起動確認を行ってください。

職員ID(XXXXX)、患者ID(YYYYY)に加え、<CustomUrlO>(Z)を指定しコマンドを実行することで、指定した患者におけるフェイスシートの画面が連動起動により表示されます。

職員A 職員ID	患者B 患者ID	フェイスシート起動URL選択 <CustomUrlO>
111111	222233	<CustomUrl1>

起動コマンド

WebLauncher_111111_222233_1

※_ : 半角スペース

起動画面

患者ID : 222233

フェイスシート (プレビュー版)

投薬歴 / 注射歴

検査結果時系列

病名・アレルギー

オーバービュー

医療メモ(サマリ)

経過記録

ACP

バイタル

日常生活動作

投薬情報

検査結果

既往歴

アレルギー

☒ オーバービュー
 ☐ ドキュメント一覧

医療メモ

経過記録

ACP

バイタル

日常生活動作

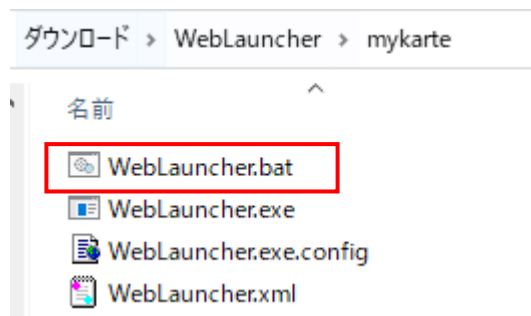
身体測定

3 電子カルテシステムからの起動設定

1. パスの変更

電子カルテシステムからID-Linkを起動するための設定を行ってください。

WebLauncher実行モジュールフォルダ内「WebLauncher.bat」をメモ帳等で開き、記載内容の変更をしてください。



WebLauncher.bat

```
cd /d "C:¥Program Files¥mykarte¥"  
WebLauncher.exe %1 %2
```

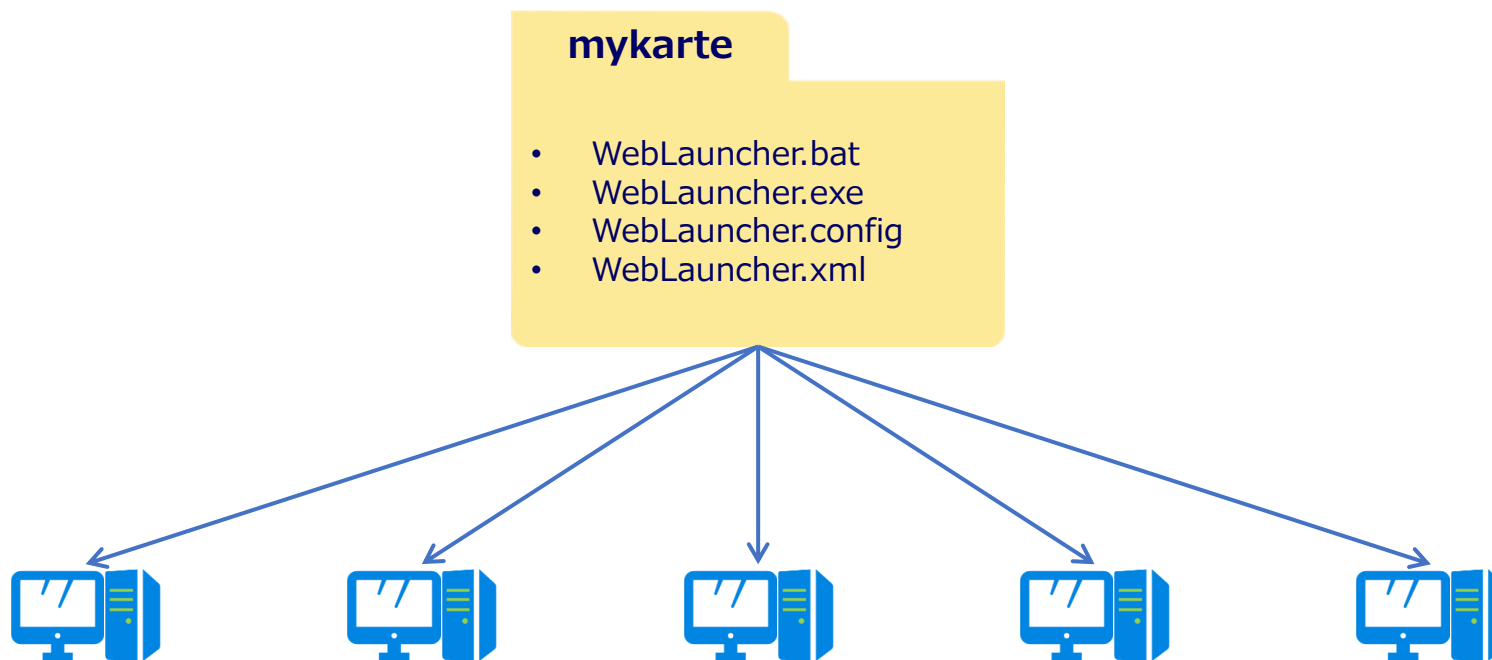
1.1

- 1.1** 既に記載されているパスはデフォルトの値となるため、実環境とは異なる場合があります。各種ご利用の電子カルテシステムに合わせたモジュールの格納パスに変更してください。

3 電子カルテシステムからの起動設定

2. モジュールの配布

電子カルテシステム及びID-Linkを利用するすべての端末にモジュールの設定が必要です。
設定したモジュール一式を利用するすべてのHIS端末への配布を行ってください。



3 電子カルテシステムからの起動設定

3. パラメーターの設定

電子カルテシステムからID-Linkを起動するため、WebLauncher.batへパラメーターを渡す必要があります。

電子カルテシステムの設定から、以下の通りにパラメーターを渡すように設定してWebLauncher.batを実行してください。

3.1 連携患者一覧画面を連動起動する場合 パラメーター 1 のみ設定してください。

パラメーター 1	パラメータ 2
職員ID	設定なし

3.2 患者カレンダー画面を連動起動する場合 パラメーター 1, 2 共に設定してください。

パラメーター 1	パラメータ 2
職員ID	患者ID

お問い合わせ方法について

ご不明点につきましては、
「株式会社エスイーシー ID-Linkサポートセンター」までお問い合わせください。

■ お電話でのお問い合わせ

0138-22-7227

受付時間：月曜～金曜 9：00～12：00、13：00～17：00（祝日及び年末年始を除く）

■ メールでのお問い合わせ

support@mykarte.com

お問い合わせの際には下記情報の記載をお願いいたします。

- ・ ご所属（会社、医療機関等）
- ・ お客様のお名前
- ・ Emailアドレス
- ・ ご連絡先（住所、電話番号）
- ・ 件名：**HIS端末連動について**

また、お問い合わせに対して返信を差し上げるまでに数日を要する場合がございます。

トラブルシューティング

トラブルシューティングについては、下記FAQから『HIS端末連動』で検索してご確認ください。
[よくあるご質問 \(FAQ\)](#)

The screenshot shows the ID-Link support page. The top navigation bar includes 'ID Link', 'サポート' (Support), 'ダウンロード' (Download), 'リンク' (Link), 'データ' (Data), 'お問合せ' (Contact), 'FAQ', and 'Login'. Below the navigation bar, there is a search bar with the text 'HIS端末連動' entered. The search results show 5 items. The first result is titled 'システム連携' (System Integration) and contains a question and answer about setting up ID-Link for HIS clients. The second result is titled '証明書' (Certificate) and contains a question and answer about setting up ID-Link for HIS clients. The third result is titled 'システム連携' (System Integration) and contains a question and answer about setting up ID-Link for HIS clients.

トップ > よくあるご質問

HOME

HIS端末連動

5 件の検索結果

システム連携

Q (ゲートウェイ公開施設向け) HISクライアント端末から、ID-Linkを利用する場合の設定方法を知りたいです。

A HIS端末の設定方法 (1と2両方の設定が必要です。) 1. WebブラウザへのProxyの設定 ID-Linkを利用するクライアントPC全てに対し、WebブラウザへのProxyの設定を行う必要があります。 設定内容については、下記をご参照ください。 ID-Link HIS端末設定 (プロキシサーバー設定) ※院内にある全てのWebのシステムのアド...

証明書

Q 閲覧施設 (ID-Link アブライアンス未設置施設) **HIS端末連動** (WebLauncher) の設定を行ったが、ID-LinkへSSO (シングルサインオン) できない。

A ブラウザを起動し、https://www.mykarte.com へ接続してID-Linkのログイン画面が表示される事を確認してください。表示されない場合は、TLSクライアント証明書がインストールされていない可能性がございますので、本機能を使用する端末にインストールしてください。証明書のインストール手順及び、紛失した場合の再発行は下記ページをご...

システム連携

Q **HIS端末連動** (WebLauncher) ID-LinkへSSO (シングルサインオン) した際に、「認証に失敗しました。」と表示される。

A 引数に指定した職員IDがID-Linkに登録されていません。動作確認用の職員登録を希望される場合は、ID-Linkサポートセンターまでご連絡をお願いします。 ...

改版履歴

版数	項目	説明	日付
初版	全般	新規	2012.08.29
第2版	全般	WebLauncher.xmlへの設定項目追加・変更	2012.09.05
第3版	全般	設定参考画面（患者カレンダー画面を表示する場合）の修正 設定参考画面（連携患者一覧画面を表示する場合）の追加	2013.04.22
第4版	全般	WebLauncher.xmlへの設定項目追加（ドメイン名）	2014.08.22
第5版	全般	実行方法（連携患者一覧画面を表示する場合）の修正	2016.04.19
第5.1版	全般 お問い合わせについて	文字レイアウトの微修正 電話、メールでのお問い合わせ先情報を追加	2017.08.30
第6版	全般	トラブルシューティングを追加	2020.05.07
第7版	全般	WebLauncher.xmlへの設定項目追加（ID-Link拡張サービス機能） Microsoft Edge用の記述を追加 文字レイアウトの修正	2021.02.10
第8版	動作要件	動作要件変更	2021.04.01
第9版	全般	記載項目の精査 レイアウトの修正	2023.05.10